

# 花ちゃん、オー君、モンタ博士のわくわくドキドキ冒険記4

国立市立国立第七小学校

平成28年7月14日 NO.34 (334)

オー君 「校庭のヒマワリがたくさん咲いたね。」

花ちゃん 「写真は、ヒマワリと1年生ですね。」

オー君 「それにしても、大きいヒマワリですね。  
高さはどのくらいなのかな。」

花ちゃん 「オー君、いっしょに高さを測ろう。」

ということで、測ってみると・・・

オー君 「うわあー！3メートルもあるぞ。すごいな。」

花ちゃん 「ヒマワリって、せいたかノッポで、花も  
大きくて、夏にはぴったりの花ね。」

オー君 「そのとおりだね。ところで、ヒマワリの  
花ってどうやって咲くのかな。花ちゃん、知ってる？」

花ちゃん 「どうやって咲くかって・・・つまり、背をのばして、てっぺんのお花がさく  
んじゃないの。」

オー君 「うん、そのとおりだけど、ヒマワリの花って、まわりに黄色いヒラヒラの花  
があるでしょ。そして、まん中には小さなつぶつぶみみたいな花があるよね、  
それがどんな順番で咲くのかなって思ってたね・・・。」

花ちゃん 「そういえば、そうですね・・・オー君！いっしょに調べてみよう。」

モンタ博士 「ほほー。夏休み前なのに、もう自由研究を始めたのかい。えらいね、立派だ  
ね。モンタ博士も手伝わせてほしいね。」

オー君 「どのように調べればいいのか。ずうっとヒマワリを見ていることもできない  
し、スケッチでもしようかな。」

花ちゃん 「そうだ。どれか1つ花を決めて、花の変化をデジカメで撮ってみましょう。」

オー君 「そして、それを並べて比べてみよう！」

ということで、撮った写真を比べてみると・・・



1



7月5日

2



7月7日

3



7月8日

4



7月11日

オー君 「へえー。ヒマワリの花って、いっぺんにパッと開かないんだ。」

花ちゃん 「そうね。驚いたわ。まわりのヒラヒラの花って、少しずつ開くのね。」

モンタ博士 「二人ともすごい発見ができてよかったね。発見は楽しいね。ただヒマワリの花が咲いたな、で終わらせないで、なぜ？どうして？と考えたのがえらいね。」

オー君 「そんなにほめられちゃうと、恥ずかしいなあ。」

花ちゃん 「てれちゃいますね。あ！そうだ。まわりのヒラヒラの花の咲き方はわかったけど、まん中の小さなつぶつぶの花はどうやって咲くのかな。」

オー君 「そうだ。花ちゃん、また同じように1つの花を決めてやってみよう。」

ということで、撮った写真を比べてみると・・・

1



7月12日

2



7月13日

花ちゃん 「うわあー！まん中のお花って、まわりからまん中に少しずつ咲いていくんだ。」